

子供宝也

No.32

平成 24 年 11 月 21 日

尼崎市立武庫東小学校 校長 大楠正治

お〜っ!

1年4組。先生が体調を崩してお休みをいただきました。5時間目に漢字の勉強をみるようになりました。

「本」と「犬」という漢字の書き順や注意するところを指導して練習させるという計画でいきました。

私：「月足先生は、字がとてもきれいですか？」

子どもたち：「うん、きれい。」

私：「う〜ん。校長先生はあんまり自信がないなあ。今から書くけど、変やなあと思っても、笑ろたりせんといてな。」

子どもたち：ウン、ウン。

まず、「本」。横真一文字に第一画。

子どもたち：「お〜っ！」（私：思わずガッツポーズ。）

今度は縦に真っ直ぐ第二画。

子どもたち：「お〜っ！！」（私：またまたガッツポーズ。）

たった二画でこんなに認めてもらって、とてもうれしかったです。

その後もこんな感じで進んでいきました。

「めっちゃめっちゃ丁寧に書くねんで。」などといった言葉はぜんぜんいらぬくらい、すごい集中力で一生懸命練習していました。先生の代わり、ちゃんとできたかな？

イメージ

ジャジャ〜ン♪…音楽室から大迫力の演奏が聞こえてきました。音楽室に入ってみると**2年4組**が鑑賞の学習をしていました。子どもたちにはまずデュカスという音楽家が作曲した「魔法使いの弟子」という曲を聞かせてもらい、イメージをいっぱいふくらませています。次に、ディズニーの映像も加えて再度聴き直します。ほうきが踊る場面では、ほうきが増える度に同じメロディがだんだんふくらんでいきます。子どもたちは目を丸くさせて

「あ〜、なるほど。」

という顔をしていました。

クラリネットやトロンボーンなど、どんな楽器で演奏しているかも教えてもらいました。音楽にいっぱい興味をもって、心豊かな子どもたちに育ててほしいなと思いました。

かっこよかったよ!

4年1組と**4組**が市内の音楽会に参加しました。午前の部のトップバッターということでみんなとても緊張していました。でも、できは上々。ウチの子はみんなすばらしいです。かっこいいです。

ステージを終えた子どもたちを出迎えると

「むっちゃ緊張した。」とか「あ〜、間違えた〜。」とか口々に言っていました。外に出て、数人のお母さんに出会いました。お母さんたちはみんな

「武庫東はレベルが高いです。」とか「音楽の先生の指導力がすごい！」とか言っておられました。私が教えたわけでもないのに、ちょっと鼻が高くなりました。よかった、よかった。